



2011年5月9日

アブラハム・プライベートバンク株式会社

報道関係者各位

アブラハム・プライベートバンク株式会社

マクロミル調査「これから海外投資を相談したい会社」で第1位を獲得

年収600万円以上、運用資産額500万円以上の35歳～59歳の男性を対象

アブラハム・プライベートバンク株式会社(代表取締役社長:高岡壮一郎、本社:東京都港区)は、マクロミル社の協力により、年収600万円以上で運用資産500万円以上の35歳～59歳の男性を対象にインターネット調査を行いましたので、その結果をお知らせします。

■ 背景

東日本大震災後の復興に必要な巨額な財政負担が、日本国債の先行きや国家破綻への新たな不安を投げかけており、マスコミでも大きく報道されています(注1)

これら日本のソブリン・リスクに対する個人投資家の自衛手段として、「海外投資(海外の金融資産への投資)」が注目されますが、今回、海外投資の実践やその手段についてのアンケートを実施しました。

(注1)

- ・東洋経済「国債暴落を回避せよ」(2011年4月2日)
- ・ロイター特別レポート、Asahi.com「震災は日本国債 暴落時計の針を進めたか」(2011年4月27日)
- ・NHK 7時のニュース、税収37兆円に対して国債が44兆円、長期金利上昇の恐れ(2011年4月24日)

■ アンケート結果の概要

既に、海外投資を実践している投資家が70.9%も。

既に海外投資(海外ファンド・ヘッジファンド・オフショアファンド)を実践している人は、70.9%にも達しました。それらを実践する際のサポート・アドバイスは、野村証券(19.8%)とシティバンク(17.1%)が最も多く、ヘッジファンド等の商品に強い金融機関が上位となりました(別紙:グラフ1)

これから相談したいのは、アブラハム・プライベートバンク株式会社が75%と第1位に

次に、これから海外投資をする場合にどの企業に相談したいかという質問を行ないました。選択肢対象として、「海外投資」「海外ファンド」等でヤフー・グーグル検索結果上位の企業・団体の全41社を抽出した中で、アブラハム・プライベートバンク株式会社と回答した人が75.0%となりました(別紙:グラフ2)

■ アンケート実施概要

<実施期間>2011年4月25日(月)～2011年4月26日(火)

<対象>世帯年収600万円以上で、現在の運用資産が総額500万円の35歳～59歳の男性

<調査方法>マクロミルによるインターネット調査

<有効回答数>515人

■ 本件に関するお問い合わせ先

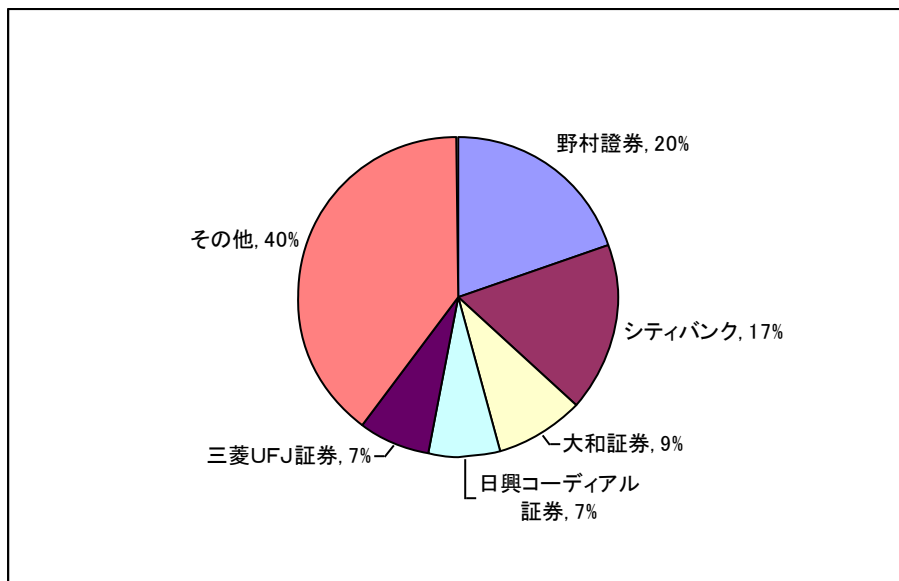
アブラハム・プライベートバンク株式会社

広報担当:池田 yikeda@abraham-bank.com 電話:03-3438-4051

アブラハム・プライベートバンク株式会社 概要

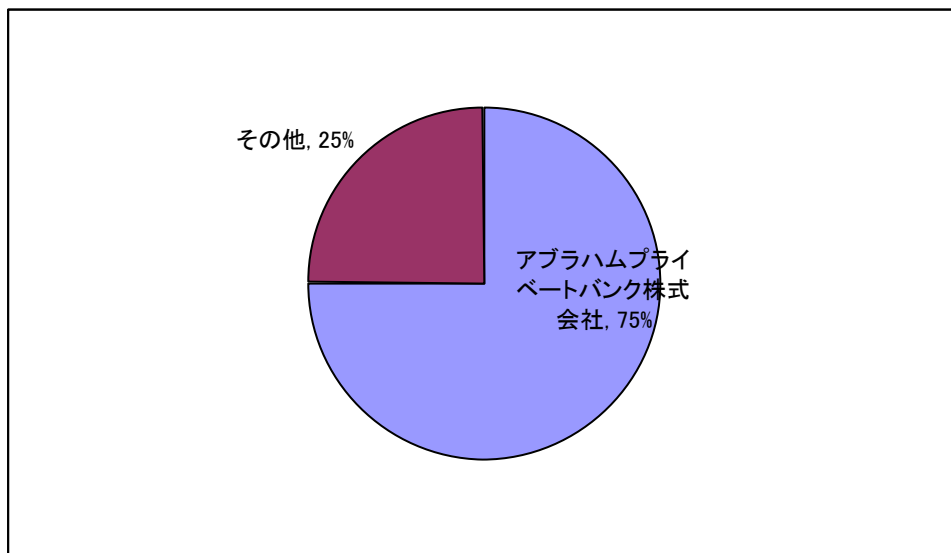
YUCASEE(ゆかし)を運営しているアブラハム・グループ・ホールディングス株式会社(本社:東京都港区、資本金及び準備金:5億1,000万円、代表取締役社長:高岡 壮一郎、株主:東京海上日動火災保険株式会社、株式会社ジャフコ他)の100%子会社。海外ファンド、海外投資に特化した投資助言会社であり、国内独立系の最大手。関東財務局長(金商)第532号投資助言業、社団法人日本証券投資顧問業協会会員番号011-01344 <http://abraham-bank.com/>
東京都港区虎ノ門5-12-1 虎ノ門ワイコービル5F

■ 現在、海外投資をするにあたり、アドバイス・サポートを受けている企業（グラフ 1）



■ これから海外投資（海外ファンド購入、オフショア投資）を実践するにあたり、相談したい企業は？（グラフ 2）

選択対象企業：インターネット検索（グーグル・ヤフー）にて、「海外投資」「海外ファンド」「ヘッジファンド」「オフショア投資」で検索した結果から調査期間中に上位表示された企業名をすべて抽出。



<選択企業一覧(順不同)>アブラハム・プライベートバンク株式会社、資産家ネット(ゴールドスターアセットマネジメント株式会社)、第二海援隊(ロイヤル資産クラブ、自分身金クラブ、浅田隆)、資産ナビ・ドットコム(43navi、株式会社コンサルティング・アルファ)、グローバル・インベストメント・リサーチ株式会社(松本弘樹)、メイヤー・インターナショナル、ラックレマンオーバーシーズファイナンシャルコンサルタンツリミテッド、オフショアファンド倶楽部(オール・スター・フィナンシャル・ジャパン)、株式会社グローバルレポート(森智紀)、海外投資お役立ちガイド(CCM、アメジスト香港、栗飯原順)、ホルボーン・ファイナンシャル・グループ、ヘッジファンドジャパン、ジェイ・ケイ・ウィルトン・インベストメンツ、エフピーリンク株式会社、香港プロアクティブ・アセットマネジメント、アイ・ヴィジョン株式会社、グランターク(Grandtag)、ハーベスライフ香港(AMG)、アミチ・インターナショナル(マーク・ブルーーム)、K2 Investment (河合圭)、オフショア・マッチング(AMG)、マイタン日記(笹子善充、CCM、アメジスト香港)、浅川夏樹(ブリッジ・アセット・マネジメント)、IFA ジャパン株式会社(荒川雄一)・

当該グラフは、弊社HP <http://abraham-bank.com/news/20110509> にも掲載されております。報道関係者における本HPの内容の引用はすべて自由です。

■ マクロミルについて

東証一部上場。日本経団連会員企業。国内最大手のインターネット調査会社として業界をリードする会社です。日本のマーケティングリサーチ会社 2009 年度売上ランキング」(『宣伝会議』[2010 年 10 月 15 日号])でネットリサーチ会社で売上実績が No.1。

アブラハム・プライベートバンク株式会社では、今後も海外投資に特化した大手投資助言会社の責務として、個人投資家にとって真に最適な投資環境の整備を支援すべく、皆様の意見をまとめ世の中に発信して参ります。

以上